



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS
THE Y'S MEN'S CLUB OF GOTEMBA
CHARTED 1986.4.7

2026.8

No.480

第1例会:毎月第2木曜日18:30～ 第2例会:毎月第4木曜日18:30～ 会場:YMCA東山荘 TEL:0550-83-1133 FAX:0550-83-1138
〒412-0024 静岡県御殿場市東山1052 (公財)日本YMCA同盟国際青少年センター東山荘 URL <http://www.ymcajapan.org/tozanso/>
OFFICE:YMCA TOZANSO 1052 Higashiyama Gotemba Japan 412-0024 E-MAIL:tozanso@ymcajapan.org

会長:前原 末子 書記:杉山 博恵 会計:内海 昭美 監事:岩田 郁代

- 国際会長主題 「ブルーミュージックで眠れる巨人を目覚めさせる」
アジア地域会長主題 「アジア太平洋地域をブルーミュージックで目覚めさせる」
東日本区理事主題 「挑戦なくして進化なし」
富士山部部長主題 「見せましょう ワイズの底力を スクラム組んで」
御殿場クラブ会長主題 「和顔愛語の心で クラブ活動と奉仕を」
御殿場クラブ活動方針
- 1 東山荘と共に地域奉仕活動を行う。
 - 2 会員相互の親睦を図り、信頼関係の構築をなす。
 - 3 健全なる青少年のために、YMCAと共に力を注ぐ
 - 4 DBCを始めとする他クラブとの交流を促進する。
 - 5 EMC増強によるメンバーとクラブの強化を目指す。

2026年8月度例会プログラム

月日時間 2026年8月20日(木) 18時30分

受付 内海昭美Y'S
司会 小野麻利子Y'S

1. 開会の言葉 司会
2. 開会点鐘 会長
3. ワイズソング 一同
4. ワイズの信条 一同
5. 聖句について 森田義彦所長
6. 会長挨拶 会長
7. ゲストビジター紹介 会長
8. 食前感謝 岩田郁代Y's
9. 卓話「手話を学ぼう」 渡邊京佳さん
10. 誕生日祝い
11. スマイル・YMCA基金報告 内海昭美Y'S
12. 閉会の言葉 司会
13. 閉会点鐘 会長

～今月の聖句～ サムエル記上 20章3節

それでもダビデは誓って言った。「わたしがあなたの厚意を得ていることをよくご存じのお父上は『ヨナタンに気づかれてはいけない。苦しめたくない』と考えておられるのです

主は生きておられ、あなた自身も生きておられます。死とわたしの間はただの一步です」地震に苦しむ熊本の仲間から送られた聖句です。

自分たちのことを想い、考え行動するのではなく苦難や不安の只中にいる人を見つけ、つながり共に歩んで行く。そんな心に触れると胸が熱くなってきます。ウクライナのミラさんから「御殿場で大きな地震があったと知りました。皆さんはご無事ですか」と連絡をくれました。ご自身が大変な状況の中で。人間の素晴らし

8月お誕生日

川上めぐみパートナー
林 隆浩パートナー

8月結婚記念日

自己申告

BF便り

ジュース・ビールを飲んだらプルトップを外そう。

手紙がきたら切手を切ろう。



7月例会報告

在籍数	14名	メネット	0名	スマイル報告	7,000
出席者	7名	コメント	0名	スマイル累計	544,066
メーキャップ	名	ゲスト	0名	YMCA基金	960
出席率	56%	ビジター	0名	YMCA累計	273,713
修正出席率	%	出席者	名	BF活動切手	0
		合計			

例会報告

小野麻利子

7月21日、三島松韻にて3クラブ合同の初例会が行われました。ホストは三島クラブです。司会は渡辺近子ワイズ。まず例会の前に「ウェルカム演奏」と題し、箏曲奏者：草間路代様の演奏で始まりました。聞いた事のある「六段の調べ」など心安らかな音色を聞かせていただきました。



3クラブ点鐘の後、会長挨拶。

沼津クラブ・平野会長は Y,sとかけて素晴らしい合唱団と説く、その心は？どちらも四季（指揮）を通じて一つになります。（座布団一枚 笑） 2027年に向けて60周年の計画を立てているとの事。

三島クラブ・福田会長 三島は文化の街。今回草間先生をお呼びできて大変嬉しい、今年も宜しく。



御殿場クラブ・前原会長 無事今日を迎えました。これが最後と思いながら、今回3回目の会長、最後の会長にしたい。御殿場は卓話を重視、クラブの中でお話したい方は是非ご一報くださいとの事。

次に、富士山部長・増田部長の挨拶では、「見せましょう ワイズの底力を スクラム組んで」です。

今回EMCを重視、9/26 東山荘にて新しいワイズメンバーを中心に、ワイズを知ってもらうべく、研修会を開催するとのこと。御殿場の方達にも是非参加してほしいですね。一年間宜しくとの事。



その後ゲスト・ビジターでは22名の紹介があり、大勢の方が参加してくださいました。

いよいよお待ちかねの入会式。御殿場クラブの横山大様です。前原会長の後ろに横山様、内海ワイズと続き、厳かに中央へ。横山大ワイズの高らかな入会宣言はとても頼もしく、これからの御殿場クラブを盛り上げていただきたいと、心から期待しました。

今月は誕生日も結婚記念日も該当者はいません。最後に3クラブ皆様での閉会点鐘で終了となりました。



ウェルカム演奏・草間路代様



3クラブ会長点鐘



会長挨拶



御殿場クラブ
参加者



合同初例会に参加して

前原 末子



各クラブの初例会も無事終わることができました。8日、富士・富士宮クラブの合同例会に、小野麻利子ワイズ、佐野恵美ワイズ、前原ワイズの3人で参加させていただきました。ホテルグランド富士の格調高い広間で、仲澤会長の点鐘により厳かに始まりました。富士クラブからは、今期、増田ワイズが部長に任命され、初例会は公式訪問のため、ご挨拶がありました。13日、伊東・下田クラブの合同例会でした。若林久美子ワイズ、芹澤千恵子ワイズ、前原ワイズの3人で参加させていただきました。山田会長からは、「次の世代のために、元気に楽しく活動しましょう」と、本当に元気よくご挨拶されました。下田クラブの長田会長からは、「まだまだ頑張るぞー」とご挨拶があり、皆さんから「頑張れー！」の声が上がりました。21日、三島クラブ・沼津クラブ・御殿場クラブの3支部合同例会でした。三島クラブのご配慮により、お琴の演奏から始まりました。御殿場クラブでは、横山大さんの入会式が行われました。御殿場クラブの出席者は7名でしたが、全員が大変喜んでいました。27日、熱海・熱海グロリークラブの合同例会でした。参加者は、内海昭美ワイズ、岩田郁代ワイズ、前原ワイズの3名で参加させていただきました。初めて何う旅館だったため、駐車場の心配もあり、2時間も早く出掛けました。新かどやさんで待たせていただきましたが、窓からの眺めも良く、時間もあっという間に過ぎたように感じました。熱海クラブは6名、熱海グロリークラブは1名の入会者がありました。本当におめでとうございます。



横山 大 Y's 入会式

入会に当たって

横山 大

このたび、前原会長からお誘いいただき、ワイズメンズクラブへ入会いたしました横山 大です。以前からクラブの活動についてお話を伺う機会があり、地域社会への奉仕や国際的な支援活動、そして会員同士が互いに学び、高め合う姿勢に大変魅力を感じていました。特に、奉仕を通じて地域をより良くしていこうという考え方に深く共感し、自分自身もその一員として活動したいという思いが強くなったことが入会の大きなきっかけです。

私は現在、御殿場市議会議員として地域課題の解決に取り組んでいますが、行政だけでは解決できない課題が数多くあることを日々実感しています。だからこそ、さまざまな立場や職業の方々が集まり、それぞれの経験や知恵を持ち寄りながら社会貢献活動を行うワイズメンズクラブの存在は、とても意義深いものだと感じています。奉仕活動はもちろんのこと、例会や交流を通じて多くの学びや新たな視点を得られることも、クラブの大きな魅力だと感じています。

入会してまず印象に残ったのは、会員の皆様の温かさです。初めて参加した際も、気さくに声を掛けてくださり、自然と輪の中に迎え入れていただきました。また、長年にわたり地域や青少年育成、国際支援など幅広い活動を継続されている姿からは、奉仕に対する強い信念と誇りを感じました。一人ひとりが楽しみながらも真剣に活動へ取り組む姿勢は、とても刺激になっています。

これからは、まず一つひとつの活動に積極的に参加し、ワイズメンズクラブの理念や歴史を学びながら、少しでも早くクラブの力になれるよう努めてまいります。そして、自分自身の経験や行動力を生かし、地域に笑顔や元気を届けられるような活動にも積極的に挑戦していきたいと考えています。

ワイズメンズクラブには、多くの先輩方が築き上げてこられた伝統があります。その伝統を大切に受け継ぎながら、新しい視点や行動力も加え、仲間の皆様とともに地域社会へ貢献できるよう精一杯努力してまいります。これから多くのことを学び、奉仕を通じて人としても成長していけるよう、一歩ずつ歩んでいきたいと思っております。今後ともご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

これからの活動に求められる『責任と配慮』

ー真のチームワークを目指してー

書記という大役をいただき、皆様の熱心な活動を一番近い場所で記録させていただけることを、日々誇りに思っております。皆様の主体的な行動力や、YMCAや地域への貢献に対する純粋な熱意に刺激を受ける一方で、この大切なボランティア活動をより長く、そしてより強固なものにしていくために、今一度、私たち全員で胸に刻み直したい大切な言葉あります。それが「責任感」と「他者への配慮」です。私たちは社会貢献という共通の素晴らしい目的を掲げて0集まっています。しかし、どんなに立派な目標や理念を口にしたとしても、最も身近にいるはずの仲間への配慮を忘れてしまえば、その活動の本質は簡単に薄れてしまいます。「自分さえ良ければいい」「今が楽しければそれでいい」という一瞬の油断や甘えが、共に歩む仲間のモチベーションを下げ、チームの信頼関係を根本から揺るがしてしまうことがあるからです。

特にボランティア活動というものは、会社のような強制力や雇用関係はありません。全員が「善意」と「自発的な意思」で繋がっている非常に尊いコミュニティです。だからこそ、その繋がりを維持するためには、一般的な組織以上の高度なモラルが求められます。一人の無責任な行動や、誰かを軽んじる配慮に欠けた振る舞いは、それまで時間をかけて築き上げてきた組織の信頼貯金を、一瞬にしてゼロにしてしまうほどの破壊力を持っています。一人がルールや約束を破れば、その皺寄せは必ず誰かの負担となり、その負担を負わされた人はやがて疲弊し、組織から離れていってしまうでしょう。

「自分がこのように動く時、周りの人はどう感じるだろうか」と一歩立ち止まって想像する力が、今の私たちのチームには求められているのではないのでしょうか。誰かに言われたからやるのではなく、自発的に周囲を思いやる心こそが、活動の質を高める原動力になります。お互いの時間や労力を尊重し合う姿勢が欠けてしまえば、どれほど表向きの活動が華やかに見えても、それは中身の伴わない砂上の楼閣に過ぎません。

託された役割を、見えない場所であっても最後まで果たす強い責任感。そして、同じ志を持つ仲間を決して軽んじず、お互いの立場や感情を思いやれる細やかな配慮。この二つが揃って初めて、私たちは本当の意味で信頼し合い、社会に貢献出来る一枚岩のチームになれるのだと確信しています。

私たち一人ひとりの行動が、御殿場ワイズメンズクラブの「顔」であり「格」を決めます。書記として皆様の活動を客観的に記録し、支えながら、私自身もこの二つの言葉を深く実践し、全員が誇りを持って活動できる、より良い組織づくりに貢献して参ります。どうか皆様もご自身の行動がチームに与える影響について、今一度暖かいまなざしで見つめ直していただければ幸いです。



情報

※ 古切手を集めて何に使うの？という質問が友人からありました。

そこで

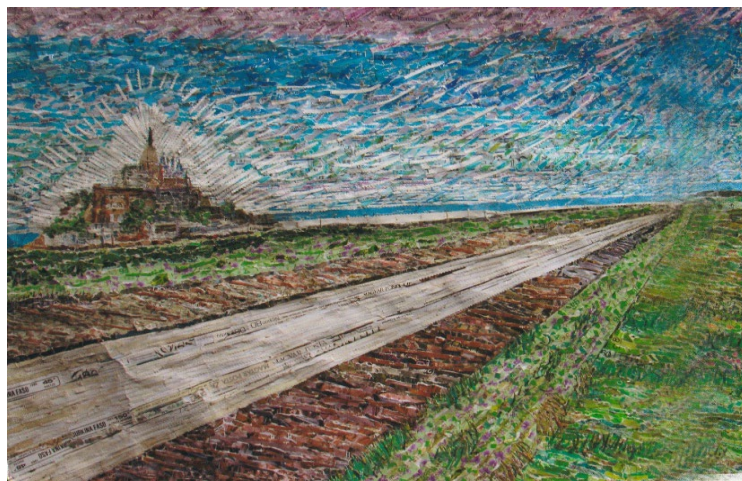
ネットで調べてみました

「切手の博物館」で切手の貼り絵体験！

やっていました。

切手ちぎり絵作品も！

下の作品すべて切手です。よく見てください。



古切手の回収事業にご協力をお願いします。